

# NEDO ドリームピッチ in 関西 2017

オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会

## ■ イベント全体像

「NEDO ドリームピッチ in 関西」は、これまで NEDO ピッチにご登壇いただいたベンチャー企業の中から関西にゆかりのある事業者や事業提携ニーズの高い事業者にご登壇いただきます。

■ 日時 平成29年1月18日(水) 14:00~19:00 (開場時間13時30分)

■ 場所 Osaka Innovation Hub (大阪イノベーションハブ)

(グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC 7階)

## ■ プログラム

- 1、挨拶：宮本 昭彦 氏(NEDO副理事長)
- 2、経済産業省施策紹介：山田 仁 氏(技術振興・大学連携推進課長)
- 3、大阪市施策紹介：吉川 正晃 氏(大阪市経済戦略局理事)
- 4、講演：松見 芳男 氏(大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役)  
「グローバルイノベーションの動向と大企業／ベンチャーの連携」
- 5、NEDO 支援事業紹介：久木田 正次 氏(NEDO イノベーション推進部長)
- 6、NEDO ドリームピッチ

### ① LPixel 株式会社

「人工知能を活用したがん診断支援ソフトウェア」を開発する東大発ベンチャー企業。

画像診断医の数は減る一方で、作業量は10年で3倍になったとも言われており、人工知能の活用を含めた対策が急務。医療画像大国である日本の優位性を活かし、国立がん研究センターをはじめ複数の医療機関と提携。シンガポールに合同会社を設立するなど、社内で開発した製品は全てグローバル展開を前提としている。世界最高精度の医療画像診断支援システムの構築を目指す。

### ② SOINN 株式会社

データを与えることで自ら育つ人工脳「SOINN」。SOINN は「売上げ+天候」といった複合データや、ノイズを含むデータからでも学習可能。市販 PC やスマホで稼働し、初期導入コストや維持コストを大幅に抑えられる。

### ③ 日本材料技研株式会社

素材分野で大学・研究機関が開発した有望な技術や、国内の材料企業に眠る技術を対象に、ライセンスアウトやカーブアウトを通じた事業化に取り組むファブレス型ベンチャー。1号案件として、2016年3月にAGC 旭硝子と共同でバイオ有機酸ベンチャーとしての成長を目指す事業会社を設立した。今後も、企業が保有する休眠技術の事業化を進めることで、日本の素材産業におけるイノベーション創出を目指す。

④ 株式会社ヨコヤマコーポレーション

産業用の大型ドローンが得意という特徴を活かし農薬散布ドローンの開発から販売まで行う。初の農林水産航空協会の認定ドローンとして本年から農家に既に導入済み。来年は農薬散布ドローン飛躍の年となり、今後、長時間飛行可能な産業用ドローンを展開。大企業との共同研究を通じた、ビッグデータ・AI・3D地図・GIS・物流などの分野への進出を検討。

⑤ 株式会社ルネッサンス・エナジー・リサーチ

水素製造用各種触媒の国内外の化学会社、石油会社への販売を進めるほか、大学との連携により独自に開発したCO<sub>2</sub>選択透過膜のCO<sub>2</sub>分離・回収技術への応用開発を行うなど、専門性の高い分野において幅広く活躍する。

6、交流会、閉会